

家庭教育力の強化を図る

家庭・地域・学校の連携を深めるPTA活動

一宮市立北部中学校PTA

1 はじめに

本校は昭和22年開校、今年76年目を迎える。生徒数686名、学級数22、(特別支援学級3)の規模の中学校である。本校のスローガンは、創立50周年の年に生徒会が中心になって決めた「WE LOVE 北中」であり、愛校心をもち「自分らしく 人のために 行動する」という「社会でよりよく生きていく人を育てる」という教育目標のもと教育活動を行っている。

校区は一宮駅に近く、市の中心からやや北部に位置しており、一宮市の由来となった真清田神社がある。神社から続く本町商店街や大規模店舗の商業施設も多い。校歌の歌詞の中に「名門のわれら 荷はむ」とあるように、卒業生や地域の人も、この地区に名門のプライドを持っており、教育活動に熱心な地域である。



【北部中学校校舎】

2 研究への取組

(1) 研究のねらい

本校のPTAは、会員相互と家庭と学校間の連絡親睦を図り、生徒の福祉を増進することを目標に活動している。連区には宮西・貴船・富士の3小学校があり、PTAもこの3小学校の保護者でバランスよく組織されている。もともと、教育熱心な地域でありPTA活動にもたいへん協力的である。しかし令和2年、3年と、計画は進めていてもコロナウィルス感染症状況によって活動を縮小したり、中止したりすることも多くあり、ともすると、家庭・地域・学校というつながりが希薄になりかねない現状である。

そこで、そういった状況の中だからこそ、それぞれ3小学校から集まってきた保護者が「WE LOVE 北中」のスローガンのもと、「みんな北部中の保護者」として、できることを工夫して活動していくことで、家庭教育力の強化を図っていきたい。

(2) P T A組織

総会

本部役員会

- ・会長 1名
- ・副会長 4名（母親代表1名・母親副代表2名を含む）
- ・会計 1名
- ・会計監査 3名
- ・顧問（校長）
- ・書記（教頭）

常任理事会

- ・各学年常任理事 9名程度（理事長1名副理事長2名を含む）

3 実践活動の概要

(1) P T A家庭教育講座

今年度、2年ぶりに学校公開が5月6日（金）の午前中（2～4限）に行われた。例年、6月に学校公開が行われ、熱中症対策講座をP T A家庭教育講座として行っていた。しかし、宿泊学習等の関係で、5月の初旬の公開となった。この機会を生かし、その日の4限にP T A家庭教育講座として、一般財団法人日本ペップトーク普及協会認定講演講師の鈴木孝氏を招き、



【P T A家庭教育講座】

「PEP TALK！～やる気を引き出す言葉がけ～」を開催した。母親だけでなく、多くの父親の参加もあった。思春期を迎える中学生に、普段からどのように声をかければよいのかと迷う保護者も多く以下のような感想が寄せられた。

- ・声かけによって子どもたちのやる気が大きく変化することが分かった。言葉を考えて使いたい。
- ・自分はポジティブな人間だと思っていたが、1番自分に対してネガティブだった。考え方の転換をしたい。
- ・部活動の大会前や受験を迎えるにあたって、前向きな言葉がけで応援したい。

これらの感想からもわかるように、参加者にとって自らの子どもへの接し方を振り返り、よりよいコミュニケーション方法のあり方を考えるよい機会となった。

(2) P T A学校教育支援ボランティア

本校のP T Aでは、毎月第1・第3木曜日に行われる「オハヨー隊」によるあいさつ運動、11月に行われる「読み聞かせ」、体育祭や文化展での警備や巡回など保護者によるボランティア活動が例年行われてきた。しかし、コロナウイルス感染症の感染予防という観点から、声を出す「オハヨー隊」や「読み聞かせ」は思うように活動ができなかった。



【オハヨー隊】



【読み聞かせ】

そのような状況のなかで、できる支援を進めてきた。生徒たち、保護者、地域が楽しみにしている学校行事を支えるために、P T Aとしてボランティアを募集し、体育祭・文化展時に活動している。

① 体育祭ボランティア

P T A本部役員、常任理事で体育祭ボランティアを行っている。保護者用駐輪場（武道場下）の案内、整頓、観覧場所として開放されている武道場内の見回りと管理を行っている。3人ずつのグループ12班で、駐輪場と武道場に分かれて活動している。子どもの演技時は、グループの中で声をかけあって参観を優先して活動している。



【体育祭観覧席の様子】

② 文化展ボランティア

11月の学校公開週間には文化展と合唱コンクールが開催される。文化展は北館の1階のフロアの図書室、家庭科室、技術室など各特別教室に、各授業や行事で生徒が作製した作品やレポート、文化部（パソコン部・美術部・手芸部）の作品が展示される。公開中はP



【文化展の様子】

PTAの本部役員・常任理事だけでなく保護者全体からボランティアを募って、各会場係として作品の管理をしている。

③ 学校環境ボランティア

11月の文化展ボランティアを行っている中で、学校内外の雑草が気になったとの声が寄せられた。そこで、急遽PTAのボランティアを募って除草作業を行うこととした。急なことであったが、3日間の活動の中で保護者だけでなく、地域の方や卒業生など、延べ40人ほどが、校舎周りやグラウンド周りの除草作業に取り組んだ。家庭、地域、学校が連携を深められる機会となった。



【除草作業の様子】

(3) さらに親睦と連携を深める活動

PTAの会員の親睦と連携を深める活動として、例年10月にはPTA社会見学を行っている。2年生の学年常任理事が中心となって工場見学や、体験活動を組み込み、コースや研修内容を決定して実施している。また、3小学校のPTAと合同で行う行事としてPTA体育大会がある。ソフトボールとバレーボールの2種目を北部中学校区4校のPTAが、それぞれチームを作って熱戦を繰り広げる。6月の第4金曜日にキャプテン会を開催し、各学校の監督・キャプテンが集まり打ち合わせを行い、参加者を募集する。大会は10月に行っている。両活動とも、保護者同士の交流を深められる意義ある行事である。途切れることのないように、ぜひ続けていきたい。



【PTA社会見学】



【PTAスポーツ大会】



4 おわりに

コロナ禍で在宅ワークが一般化し孤独を感じる人が増えたという。だからこそ、今後ますます人と人とのつながりや支え合い、高め合いが必要になってくるであろう。PTA活動を通じて、家庭、地域、学校の連携を深め、家庭の教育力の向上を図り、皆が「WE LOVE 北中」のプライドをもって、子どもたちの健やかな成長を支え、見守っていけるよう取り組んでいきたい。